

## 免責事項

1. 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、当社は一切責任を負いません。
2. ご利用者様の健康面には十分にご留意いただきご使用ください。  
本製品の使用で生じたいかなる健康被害に関して当社一切責任を負いません。

## ご使用方法

- ・本製品は屋外専用のサウナテントです。宿泊など、用途以外のご利用方法はお控えください。
- ・規定の人数を守ってご利用ください。
- ・納品後、ストーブ、煙突を組立ててテント外で30分程度燃焼させてください。初使用時は耐熱塗料が熱反応し異臭がします。  
一度燃焼させた後は問題なく使用できます。また耐熱塗料の性能に問題はありません。
- ・水分補給をしっかり行ってください。(利用前、休憩中、利用後と十分な水分補給を心がけてください。)
- ・持病がある方は主治医に相談してからご利用ください。
- ・お酒を飲んだら入らない。また、二日酔いの状態でのご利用はお控えください。
- ・体調が悪いときはご利用をお控えください。また使用中に気分が悪くなった場合は直ちに使用を中止してください。
- ・ゆっくりと体を慣らし、無理なご利用方法はお控えください。
- ・眼鏡をかけてご利用する場合は、レンズのコーティングが劣化する場合がありますのでご注意ください。
- ・器具（テント、ストーブ、煙突）は故障がないことを十分に確認のうえ、正しい方法でご利用ください。  
器具に異常が見られた場合は利用を中止してください。
- ・足元が不安定な場所でのご利用はお控えください。テント、ストーブが倒壊し火災、ケガ火傷の恐れがあります。
- ・十分に換気を行ってご利用ください。一酸化炭素中毒の危険、燃焼不良の恐れがあります。換気口の近くには物を置かないようにしてください。
- ・ストーブの扉を開けたままのご利用はおやめください。テント内に一酸化炭素、火の粉、煙が漏出し、大変危険です。
- ・ストーブの燃焼中はストーブや煙突が高温になります。素手で触れた場合は火傷になる恐れがありますので、ストーブを操作するときは必ず燃えにくく、断熱効果のある手袋を着用されたうえでご利用ください。
- ・サウナストーンはストーブの燃焼中、燃焼停止後も高温となっております。  
素手で触れた場合は火傷になる恐れがあるので、火ばさみやトングを使用するようにしてください。
- ・器具（テント、ストーブ、煙突）の分解、改造はお止めください。
- ・ストーブの燃焼にはよく乾燥した薪をご使用ください。薪以外の燃焼用の燃料を使用した場合は器具破損、引火の恐れがありますので、薪以外の燃料は使用しないでください。
- ・ストーブで燃焼中の薪はストーブから取り出さないようにしてください。またそれらを人に向けないようにしてください。  
火災、火傷、器具破損の恐れがあります。
- ・器具（テント、ストーブ、煙突）は1回使用ごとに器具が正常な状態であるか確認するようにしてください。  
破損した器具を使用した場合は火災の恐れがあります。
- ・5歳以下の子様のご使用は健康上の理由からお控え下さい。
- ・本製品の設営時は軍手、手袋などを使用しケガに気を付けてください。
- ・ペットや子様をテントの周りで遊ばせないようにして下さい。テントの倒壊やケガ、火傷の恐れがあります。
- ・ストーブから取り除いた薪、灰は火災の危険があります。適切な処分を行ってください。
- ・法令や地域の条例等により、たき火が禁止もしくは制限されている場所がありますのでご注意ください。  
またテントの設営、維持が困難な天候、環境での使用はお控えください。
- ・万が一に備えて、火災発生時に直ちに消火活動を行える準備をしてご利用ください。
- ・イベントなど不特定多数の人が集まる場所で使用する場合は、消防署へ事前に相談し法令遵守のもとご利用ください。

## ① テントサウナの設営方法



テントサウナ本体を収納バッグから取り出して、天井部分が上に来るよう広げます。

天井部分は煙突用の四角い窓があり、テントの接地面は黒の生地で囲われています。



天井部分をポップアップさせ図のような状態にしてください。  
中央部の紐を引っ張れば簡単にポップアップします。



煙突用の窓部分の生地をマジックテープから外し、生地をバンドで止めてください。



付属の煙突用耐熱生地に変更してください。  
こちらの取り換え作業はテントを立てる前に行うと簡単に取り換えることが出来ます。



側面部分を4か所ポップアップさせます。  
側面部分をポップアップさせながらテント内部にはいれば簡単にテントを立てることができます。



側面の4か所をポップアップさせると完成となります。

テントの設営は2名で行うとより簡単に設営できます。

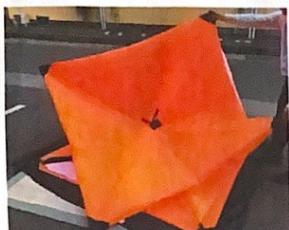
## ② テントサウナの収納方法



設営時とは逆の手順で、テントのポップアップ部分をテント内側に引っ張り、テントを崩していきます。

テント内部から行うと簡単に作業が出来ます。

煙突用窓の生地の取り外しを忘れずに行ってください。



天井と側面、すべてのポップアップを収納し図のような状態にしたら天井部分の生地をどこでもいいので「2か所」手に持ってください。



手に持った2か所の生地を図のように重ねます。

生地を重ねてテントの中央部分の真上に持っていくようにします。



生地を重ねてテント中央、真上に持っていったら地面に向かって押し込んでください。

地面に向かって押し込むと、「金属音がガチャン」となります。

接地面が浮き上がりますので、四隅の支柱をもって中央部分にまとめてください。



テントをまとめると、図のように支柱部分を地面に向けて、生地を畳み込んでください。

生地を畳み込んだら付属のバンドでテントが広がらないように結び収納バッグに片づけるようにしてください。

注意：テントサウナでサウナを行った後、テントの支柱部分が高温になっている可能性があります。

テント収納時は熱が引いた状態であることを確認し、慎重に作業を行って下さい。

## ストーブ、煙突、サウナストーンについて



商品がお手元に届きましたらセット商品の内容の確認をお願いします。

ストーブ初使用時は、煙突の焼き付き防止薬液が燃焼し、薬品臭がします。そのためテント外でストーブを組み立てて燃焼させたあとでテント内で使用するようにしてください。



右：納品時の煙突

左：一度ストーブを使用した後の煙突。

一度ストーブを使った後であれば煙突の薬液は定着しますのでその後は問題なく使用できます。



ストーブ内部の火の粉止めを正しく装着してください。

差し込んで2センチ～3センチ程度の隙間を開けて装着してください。



サウナテント設営後（設営方法はサウナテント説明書参照）、天井の煙突穴を目安にストーブを設置します。

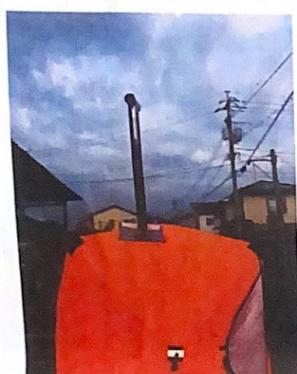
## ストーブ、煙突、サウナストーンについて



天井の煙突穴に合わせて、延長用の煙突を組み上げていきます。

煙突穴の耐熱生地がマジックテープでしっかりと固定されていることを確認してください。

ストーブの設置は不安定な場所をさけ、安定した地面の上に設置するようしてください。



ストーブと煙突を組み上げた状態でテントに強い衝撃を加えると大変危険なため、くれぐれもテントに衝撃は加えないようにしてください。



煙突が組み終わったら、ストーブの上に合金のプレートを置きます。プレートの上にサウナストーンを組み上げてください。

ロウリュを行うときにストーブに直接水をかけるとストーブが変形する事がありますので、サウナストーンは必ず合金プレートの上に置きストーブの上に直接置かないようにしてください。

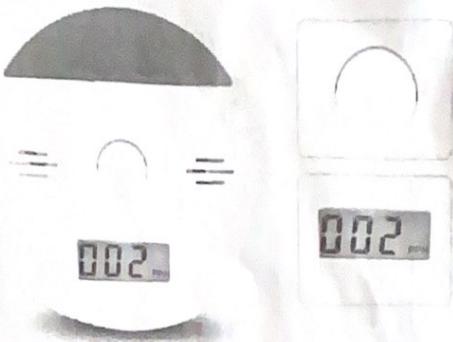
注意：本製品の取り扱いは軍手などをして、手のケガに注意してご使用ください。

サウナが終わって片づけるときは、ストーブ、煙突、サウナストーンの熱が完全に冷めている事を確認したうえで行うようにしてください。

本製品の性質上、強風の日はテント、ストーブ、煙突が倒壊する恐れがあります。天候には十分に注意して本製品を使用してください。

△危険

<p> <b>宿泊禁止</b></p> <p>● 本製品は屋外専用の携帯式サウナです。用途以外(特に宿泊目的)のご使用はおやめください。</p>	<p> <b>常に換気</b></p> <p>● 换気中は換気口が水コリやゴミなどで塞がれないよう注意し、常にテントの中へ新鮮な空気を取り込んでください。換気せず使用すると一酸化炭素中毒の危険や、燃焼不良の恐れがあります。</p>
<p> <b>ストーブ 開放危険</b></p> <p>● 本書で掲示のあるとき以外は、ストーブの扉を開けたまま使用しないでください。また、暖機時に扉が閉まらない場合は、面ちにご使用を中止してください。テント内に一酸化炭素を含む煙や、火の粉が漏出し危険です。</p>	<p> <b>煙突の外れ 危険</b></p> <p>● 煙突が外れたまま使用しないでください。一酸化炭素を含む煙がテント内に漏れて危険です。ご使用の前に必ず煙突がしっかりと接着されていることをご確認ください。</p>



使いかたは簡単

電池交換後 **TEST** ボタンを 押してください。

0~10PPMは正常値の範囲です。

電池交換すると「シー」という音を発して警報ランプが点滅します。

警報を発すると警報ランプが点滅して警報音を鳴らします。

## Bathtub Installation Manual: 浴槽設置マニュアル:

Support Bush X 6 文具類

Shaped Stop X 1 球形ストップ

Soft Expansion Tools X 1  
ノン・スクリュソーサン・ツール  
Shaped Stop Connector X 1  
球形ストップコネクタ

Drain Tap X 1 排水栓

Washer X 1 袋洗栓

1. Check If All Accessories Are Ready  
1.すべてのアクセサリーが揃っているか確認します。

2. Insert & Pipe On Support Bushing Bathtub Body  
[Dishaped round tip of red upward]  
2.赤い丸い端に沿って白い袋洗栓を差し込みます。

3. Insert Shaped Stop Into Drain Along Bathtub Lip  
[1/4" gap between the stop and the lip]  
3.白い袋洗栓に沿って排水口に沿って球形ストップを差し込みます。

4. Align All 3 Shaped Stops Inserted Hole Along Bathtub Lip  
4.袋洗栓の3つの穴に並べて排水口に沿って球形ストップを合わせます。

5. Two Shaped Stop Are Connected By Shaped Stop Connector  
[Two holes on the connector are aligned with the two holes on the stop]   
5.球形ストップと球形コネクタは、穴が一致するように接続します。

6. Shaped Bathtub Opening At Circles Installation Finished  
6.円形の穴の取り付けが完了しました。

7. Insert Washer Into Drain Hole Connector  
7.袋洗栓を排水口コネクタに差し込みます。

8. Install Tap With Soft Drain Hose  
8.ソフトドレーンホースと一緒に排水栓を取り付けます。

9. Half Folding In Ok  
9.半分に折りたまるとOKです。

10. Fold Both Bathtub Sides Towards  
10.両側とも内側に折りたまう

11. Fold Both Bathtub Bottom Upward  
11.底面を上へ折りたまう

**Bathtub Folding Procedure :**  
**バス・タブ 折りたたみ手順:**